

進路情報提供

高総体、終了！！

受験体制、スタート！！

先週、高総体が終了しました。選手のみなさんは、お疲れ様でした。悔いなく取り組めたでしょうか。

先日から放課後補習も始まり、いよいよ受験体制が本格的にスタートしています。それぞれ自分の夢に向かって努力する時です。受験に、引き分けはありません。人生の成功者を目指して、妥協することなく勉強に励みましょう。この時期に意識の切り替えができるかどうか、今後の成績の伸びに大きく影響します。

軟式野球部・吹奏楽部の生徒は、まだ大会や演奏会が残されています。受験勉強と部活の両立を求められる日々がもう少し続きます。大会や演奏会終了後、スムーズに本格的な受験勉強に移行できるよう、今のうちから計画等を立てておくことが大事です。「部活が終わってから・・・」では間に合いません。

<各時期の受験勉強のポイント>

第1段階【基礎力養成期】(大学：～6月)(専門：～6月)

自分の実力を客観的に見つけ、これまでの学習事項で理解が不十分な箇所を把握しましょう。弱点分野の克服を進めながら、履修中の学習範囲については、確実に理解していくようにしましょう。

第2段階【基礎力完成期】(大学：7月～8月)(専門：7月～8月)

時間に余裕のある夏休みは、苦手克服にじっくり取り組む最後のチャンスです。教科書などで弱点分野を徹底的に復習し、基礎力を完成させましょう。

第3段階【実践力養成期】(大学：9月～12月)(専門：8月～10月)

基礎力を土台に、この時期からは問題演習などの本格的な受験勉強を開始します。過去問題などに取り組むことで、これまでに得た知識を入試問題を解く力に高めていきます。

第4段階【入試直前期】(大学：1月～3月)(専門：10月～3月)

入試で確実に得点する力を養成する時期です。新しいことに手を出すよりも、これまでに得た知識を再度見直していくことが大切です。

◎気になるデータ◎

【受験勉強の進み具合】

	成績◎	成績▲
順調に進んでおり、この調子で頑張りたい	21.1	4.0
ペースがつかめず不安や焦りを感じている	53.0	32.4
スタートが遅れ、かなり焦っている	20.5	42.2
受験勉強を始めるのはまだ先でよい	4.8	16.7
受験勉強はしない	0.4	4.4

※2011年度スタディーサポート3年生第1回全国集計結果より。「成績◎」のデータは、学習到達ゾーンでS層（上位）だった生徒、「成績▲」のデータは学習到達ゾーンでD層（下位）だった生徒の回答率。

注目してほしいのは、「成績上位者でも半数以上が、受験勉強に対して不安や焦りを抱えている」ということです。受験という大きなイベントにみんな不安を感じています。不安や焦りがあるのは、それだけ受験に対して真剣に考えているという証です。「みんな不安なんだ」と知ったら、少し心が楽になりませんか。もちろん、その不安を打ち消すために一生懸命、勉強しなければいけませんね。

模試を活用しよう

- ①節目として・・・長期に渡る受験勉強の集中力維持
- ②自己診断として・・・自分の弱点や課題を発見
- ③位置の把握として・・・全国の高校生の中で自分の順位を把握
- ④試験慣れとして・・・試験という緊張した環境への慣れ

模試は、各業者が丹念な準備・検討を重ねて作られています。まさに、入試に出るポイントが凝縮されているものです。試験の出来に一喜一憂するのではなく、分からなかった問題を完璧に復習することが大切です。解答解説の冊子も充実した内容になっています。入試で結果を出せば良いのです。それまでの準備を念入りに行いましょう。

進路の質問にお答えします！

進路に関する質問があれば、下の質問事項に記入し、切り取って進路指導部、担任まで渡してください。みなさんからの質問、待ってます。

.....切り取り線.....

<質問事項>

()年()組()番 生徒氏名()

※質問には、次の「進路だより」などで、必ずお答えします。